

神奈川県移動性(モビリティ)向上プロジェクトについて

1. 神奈川県移動性(モビリティ)向上プロジェクトとは

道路は生活に欠くことのできない社会基盤であり、その重要な機能として移動性の確保があげられる。しかし、渋滞等の交通条件、地形条件、気象・自然条件、災害など、地域毎に様々な要因により、移動性の自由が阻害され、地域の経済活動や住民生活に多大のストレスと損害が生じている現実がある。

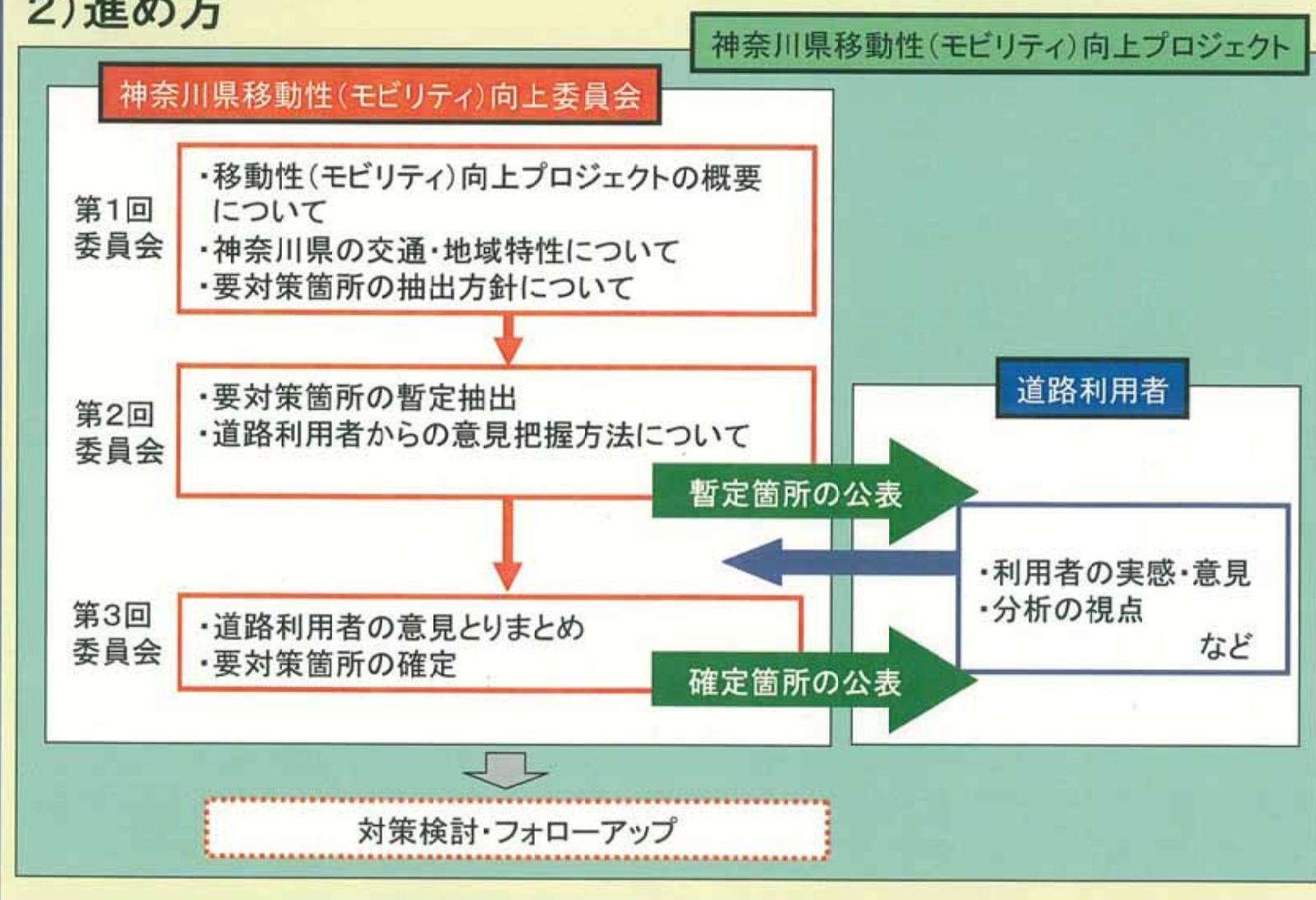
神奈川県移動性(モビリティ)向上プロジェクトでは、移動性の阻害要因となっている事象を様々なデータや指標で明示するとともに、道路利用者の実感・意見などを踏まえ、要対策箇所を選定・公表し、対策を立案して重点的に阻害要因の改善を図るものである。

2. プロジェクトの進め方

1) 基本理念

- ・広く道路利用者に当プロジェクトを知ってもらうこと、参加してもらうことを基本とする。
- ・そのため、公正、中立な立場から意見を頂く「委員会」を設置、さらに道路利用者から声を聞く手法を導入。

2) 進め方



参考

【道路行政スタイルの変換】

関東地方整備局では、道路行政マネジメントへの取り組みを強化・現場レベルにおける実践をするため、成果志向・顧客志向に基づき、

★事業を重点化すること (Priority)

★知ってもらうこと (Open)

★参加してもらうこと (Participation)

の3つをキーワードとし、行政経営を評価・助言をいただく委員会〔(仮)道路行政マネジメントを実践する委員会、各プロジェクトごとの委員会〕を設置し、国民と共に成果重視の道路行政を実践する。

・ 関東地方整備局

(仮) 道路行政マネジメントを実践する委員会

- 各種プロジェクトの行動計画についての検討・評価
- 関東地方整備局の道路行政経営についての評価・助言

・ 移動性向上委員長会議

・ (仮) 移動性向上PRO
- 移動性阻害箇所の選定
- 公表
- 阻害要因改善に向けた検討

・ 移動性(モビリティ)向上委員会
- 学識経験者(委員長)
- 地域経済界、マスコミ
- 警察、自治体など

・ (仮) 安全性向上PRO
- 交通安全要対策箇所トップ10の公表

・ 神奈川県地域ブロック会議
- 所轄警察署
- 自治体、自治会長、学識経験者、NPO、交通安全〇〇会など

・ (仮) 買い込み化PRO
- ユーザー協働によるスリム化の実践

・ 調査・日常管理WG
- 学識経験者、道路3-1-1
- 関係都県、国総研など

・ (仮) 三環状道路PRO

・ (仮) 見せる現場PRO
- (仮) 目標宣言PRO
- 完成目標の公表
- 進捗監理の徹底

・ 各都・県など